



SENSUS NAVIGATION

SENSUS NAVIGATION

Sensus Navigation は、衛星からの情報を基本とする道路情報およびルートナビゲーションシステムです。

ボルボでは、自社製品の改良のためにつねに開発作業を続けています。改良に伴い、本書に収録されている情報、説明および図が実際の車両

の装備と異なることがあります。製造者(メーカー)が予告なく変更する場合があります。

目次

ナビゲーションシステム

ナビゲーションシステム*のオン/オフ	4
ナビゲーションシステム*のシンボルおよびボタン	5
ナビゲーションシステム*の情報カード	6
センターディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用	6
ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用	8
ドライバーディスプレイのナビゲーションシステム*をオン/オフにする	8
ヘッドアップディスプレイ*によるナビゲーションシステム*の使用	9
音声認識機能でナビゲーションシステム*を操作する	9
ナビゲーションシステムの音声認識用コマンドリスト*	11
地図で直接、目的地を指定する	13
住所で目的地を指定する	14
フリーテキスト検索で目的地を指定する	15
施設で目的地を指定する	16
履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する	17
旅程	18
旅程を表示する	18
旅程を編集または削除する	19

代替ルートを表示する	19
ルート沿いの POI の表示	20
旅程の案内ポイントを表示する	20
ナビゲーションシステム*でう回路を選択する	20
Electronic Toll Collection	21
Vehicle Information and Communication System	22
ナビゲーションシステム*の設定	23
地図設定	24
ルートおよび道路ナビゲーションの設定	25
Electronic Toll Collection 設定	26
Vehicle Information and Communication System 設定	26
地図のアップデート	27
コンピューターおよび USB による地図のアップデート	28
ナビゲーションシステム*に関するよくある質問	30
ナビゲーションシステム*ライセンス契約	31

50 音順索引

50 音順索引

33

ナビゲーションシステム

ナビゲーションシステム*のオン/オフ

ナビゲーションシステムは運転席ドアを開けると自動的にオンになり、運転者が車外へ出て車両をロックするとオフになります。

ナビゲーションシステムをオンにする



① ナビゲーションシステムのサブビュー

② ホームボタン

ホームビューでトップビュー(1)をタップすると、地図イメージがセンターディスプレイに表示されます。

センターディスプレイにナビゲーションシステムのサブビューが表示されない場合、ホームボタン(2)を軽く1回押して、ナビゲーションシステムのサブビュー(1)をタップします。

これにより、現在の地域の地図が表示され、車両が青色の三角のシンボルで表されます。



このシンボルをタップすると、地図イメージがセンターディスプレイの横幅いっぱいに表示されます。

警告

次のことに注意してください。

- つねに道路状況に目を配り、走行に集中してください。
- 交通法規を順守し、的確な状況判断で運転してください。
- 道路状況に影響をおよぼす天候条件、または時期により、一部の推奨事項の信頼性が低くなる場合があります。

ナビゲーションシステムをオフにする

ナビゲーションシステムはオフにできず、つねにバックグラウンドで動作します。運転者が車両をロックして、車両から離れた時点でのみオフになります。

注意

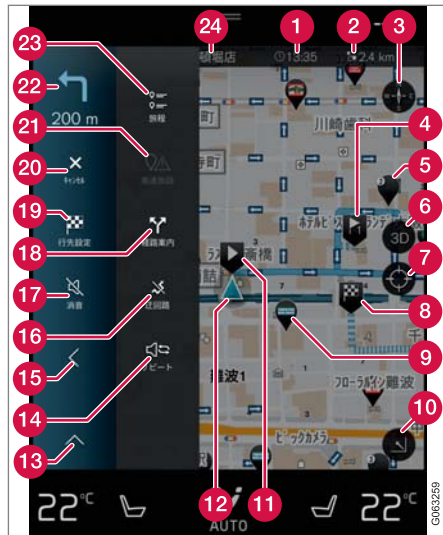
ナビゲーションシステムは、エンジンを切った状態でも利用できますが、バッテリーの電圧が低すぎるとシステムがオフになります。

関連情報

- センターディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 6)
- ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 8)
- ヘッドアップディスプレイ*によるナビゲーションシステム*の使用 (p. 9)
- 音声認識機能でナビゲーションシステム*を操作する (p. 9)
- ナビゲーションシステム*のシンボルおよびボタン (p. 5)

ナビゲーションシステム*のシンボルおよびボタン

センターディスプレイの地図はシンボルや色を表示して、車両およびルートの周辺の地域やさまざまな道路に関する情報を提供します。左側には、さまざまな設定用のボタンを備えるツールバーが表示されます。



地図上のシンボルおよびボタン

- 1 到着時刻/目的地までの所要時間
- 2 目的地までの距離
- 3 コンパス + ノースアップ(北を上に表示)/ヘディングアップ(進行方向を上に表示)の切り替え
- 4 経由地
- 5 施設 (POI¹)
- 6 地図表示の 2D/3D 切り替え
- 7 車両の追従にともなう地図のリセット
- 8 目的地/最終目的地
- 9 施設 (POI¹)
- 10 地図イメージの最小化(拡大表示)または最大化(全画面)
- 11 出発地
- 12 予定ルート上の車両
- 13 ツールフィールドの最小化
- 14 最新の音声案内を繰り返す
- 15 ツールフィールドの最小化
- 16 う回路を計算

- 17 音声案内を一時的にオン/オフにする
- 18 旅程の案内ポイントのリストを表示する
- 19 目的地/経由地を指定する
- 20 案内をキャンセルする
- 21 旅程の高速道路沿いの施設リスト
- 22 次の操作
- 23 旅程および代替ルート
- 24 目的地/最終目的地

関連情報

- ナビゲーションシステム*の情報カード (p. 6)
- Vehicle Information and Communication System (p. 22)
- Electronic Toll Collection (p. 21)

¹ Point of Interest

ナビゲーションシステム*の情報カード

地図上の多くのアイコン(目的地、経由地、保存されているお気に入りなどを示す)には情報カードがあります。情報カードはアイコンを1回タップすると開きます。

情報カードを1回タップすると小さいカードが、2回タップするとより詳細な情報が記載された大きめのカードが表示されます。情報カードの内容およびオプションは、アイコンのタイプによって異なります。

例えば、施設(POI²)では、運転者は以下を選択することができます。

- **案内開始** - 位置が目的地として保存されず。
- **経由地として追加** - 位置が経由地として保存されます(目的地が設定されている場合のみ表示されます)。
- **保存** - 目的地/位置がライブラリに保存されます。
- **周辺施設** - 車両周辺のPOIが表示されます。

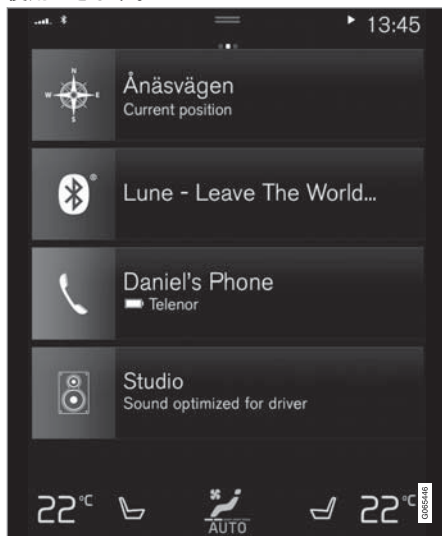
関連情報

- 旅程 (p. 18)
- 施設で目的地を指定する (p. 16)
- ルート沿いのPOIの表示 (p. 20)

²Point of Interest

センターディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用

ナビゲーションシステムの表示および操作には、センターディスプレイなど数通りの方法が使用できます。



ナビゲーションシステムの設定はすべてセンターディスプレイを介して指定されます。ここでは、地図の表示方法の設定または目的地の入力を行いません。

センターディスプレイに地図イメージが表示されていない場合、一番上にあるサブビュー(ナビゲーションシステム)をタップします。

現在地

車両の現在地(地理的な位置)はどこですか？

- 地図の車両シンボル(青色三角)をタップします。情報が地図上に直接表示されます。

地図上で車両シンボルを見つける



地図を拡大・縮小したり、地図上で動き回ったりすると、車両の現在地に戻ることが難しくなることがあります。十字カーソルをタップすると、車両シンボルの位置に合わせて地図をリセットすることができます。

北または進行方向を地図の上方向に表示する



地図で車両の動きを表す方法には2通りあります。シンボルをタップすると、地図の上方向がつねに北になる表示と車両の進行方向がつねに上方向を指す表示を切り替えることができます。



* オプション/アクセサリ。

画面の上が北になるように地図が表示されているときは、車両のシンボルが地図上で現在のコンパス方位に移動します。車両シンボルが地図上で左に移動した場合、車両は西方向に走行しています。

車両シンボルが画面の上方向を指しているときは、車両の進路に応じて車両シンボルの下で地図が回転します。コンパスのシンボルは地図上で北(N)を指し、コンパスの中心は車両の進行方向を示します。

コンパスのシンボル	コンパス方位
N	北
NE	北東
E	東
SE	南東
S	南
SW	南西
W	西
NW	北西

2D または 3D 表示

2D

シンボルをタップすると、2D と 3D 表示が切り替わります。

3D

3D 表示では、車両の進行方向がつねに上方向に表示されます。車両の進路に応じて車両シンボルの下で地図が回転します。コンパスのシンボルは地図上でどの方向が北(N)であるかを示し、コンパスの中心は車両の進行方向を示します。3D モードの場合、地図の縮尺は表示されません。

2D 表示の場合、地図は画面の上が北になるように表示され、車両のシンボルが地図上で現在のコンパス方位に移動します。

拡大

地図を拡大表示するには、センターディスプレイを 2 回連続で素早くタップするか、または指 2 本でセンターディスプレイにタッチし、指を広げます(ピンチアウト)。

縮小

地図を縮小表示するには、センターディスプレイを 2 本指で 1 回タップするか、またはセンターディスプレイ上で 2 本指を一緒にドラッグします。

スクロール

指 1 本を地図上に置き、スワイプして離します。スクロール機能は、最大表示された地図でのみ使用できます。最小表示された地図ではご利用いただけません。

見出しの表示切り替え

地図を最大化し、センターディスプレイの上部の地図見出しをタップします。地図の見出しとして以下の表示を切り替えます。

1. 目的地(Destination)、到着時刻(**到着予定**)または到着までの残り時間(**所要時間**)および目的地までの距離(Distance)。**到着予定**または **所要時間** を選択する方法については、「ルートおよび道路案内の設定」の項を参照してください。
2. 現在地の住所(Address)または座標(Coordinates)。座標が表示されているときは、標高(Altitude)も表示されます。住所と座標を切り替える方法については、「地図の設定」の項を参照してください。

関連情報

- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)
- ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 8)
- ヘッドアップディスプレイ*によるナビゲーションシステム*の使用 (p. 9)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)
- 地図設定 (p. 24)

ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用

ナビゲーションシステムの表示および操作には、ドライバーディスプレイなど数通りの方法が使用できます。

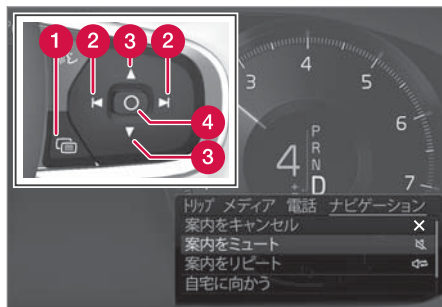


地図は12インチドライバーディスプレイのみに表示されます。

走行中、運転者は音声案内とドライバーディスプレイに表示される指示で案内されます。ドライバーディスプレイの地図表示は、目的地を指定せずにオンにすることもできます。

ステアリングホイール右側のステアリングリモコンとドライバーディスプレイ一部のナビゲーションシステム(自宅に向かう)および案内をキャンセルなどの機能の操作には、ステアリングホイール右側のステアリングリモコンのボタンを使用することができます。ドライバーディスプレイにメッセージが表示されている場合、メニューを表示するために

は、最初にメッセージを了承、または却下する必要があります。



- 1 メニューを開く/閉じる。使用しない状態がしばらく続いた場合、または特定のオプションを選択した場合、メニューは自動的に閉じます。
- 2 メニュー間の移動
- 3 メニューオプション間の移動
- 4 オプションの確定またはハイライト表示

関連情報

- ドライバーディスプレイのナビゲーションシステム*をオン/オフにする (p. 8)
- センターディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 6)
- ヘッドアップディスプレイ*によるナビゲーションシステム*の使用 (p. 9)

ドライバーディスプレイのナビゲーションシステム*をオン/オフにする

目的地を設定すると、ナビゲーションシステムがドライバーディスプレイに自動的に表示されます。ナビゲーションシステムは、目的地を設定せずに表示することもできます。

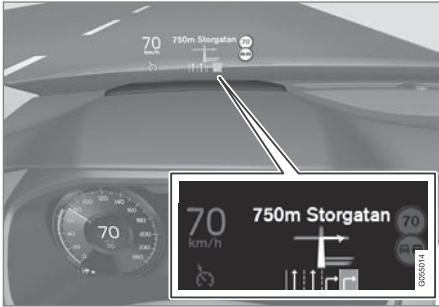
1. センターディスプレイのトップビューを下方向にドラッグします。
2. **設定** をタップします。
3. **My Car → ディスプレイ → メーター情報** をタップします。
4. ラジオボタン **地図を表示** をタップすると、目的地を入力せずにナビゲーションシステムがドライバーディスプレイに表示されます。

関連情報

- ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 8)

ヘッドアップディスプレイ*によるナビゲーションシステム*の使用

ナビゲーションシステムの表示および操作には、ヘッドアップディスプレイなど数通りの方法が使用できます。



ウインドスクリーンに表示されたナビゲーションシステム

ヘッドアップディスプレイにあるナビゲーションシステムからの情報と案内は、ウインドスクリーンの下部に表示されます。

ナビゲーションシステムをヘッドアップディスプレイに表示するかしないかは、設定することができます。また、記入フィールドの位置も設定できます。

関連情報

- センターディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 6)
- ドライバーディスプレイによるナビゲーションシステム*の使用 (p. 8)


音声認識機能でナビゲーションシステム*を操作する

ご使用の車両に Sensus Navigation が装備されている場合、音声認識を使ってコマンドを発話し、ナビゲーションシステムの一部を制御することができます。


案内をスタートする

ここでは、車内のナビゲーションシステムの制御のために音声認識を使い始める方法の基本的なポイントをご説明しています。

ナビゲーションシステムコマンドを起動するには

- ステアリングホイールの音声認識ボタン  を押します。
 - > これで、ナビゲーションダイアログを開始するコマンドの例(「ナビゲーション」など)を出せるようになります。

i 注意

システム言語の中には、音声認識に対応していないものもあります。利用可能なシステム言語の一覧の中で対応している言語は、 のシンボルで強調表示されています。この情報をどこで確認できるかに関する詳細については、音声認識の設定の項をご覧ください。

◀◀ 音声認識を使って、自宅 位置として伝えられる住所への道案内を得る

自宅 位置としてナビゲーションシステム内に住所を登録している場合、発話コマンドを使ってその位置への道案内を得ることができます。

- 自宅 コマンドを発話します。

- ◻ ナビゲーションシステムでホーム位置が保存されている場合、その位置までの道案内が得られます。

音声認識を使うと場所、店や特定の場所まで、正確な住所を言わなくても道案内を得られます

ナビゲーションシステムを使って、特別な場所または特定の種類の場所、いわゆる重要スポット(POI³)への道案内を得ることができます。重要スポットの例としては、例えばレストラン、ホテル、ガソリンスタンド、美術館や風景、さまざまなランドマークが挙げられます。

施設検索 コマンドを使うと、重要スポットのある場所を検索できます。特定の重要スポットや、重要スポットのカテゴリで検索できます。

特定の場所または重要ポイントの検索

ここでの **[POI name] (POI 名)** は、特定の場所、例えばホテル、レストランや市営公園など、いわゆる重要スポットを意味しています。

1. **施設検索** コマンドを発話します。
 - ◻ これで、道案内が欲しい特定の重要スポットを特定することができます。
2. 例えば「キャッスル・フォレスト」など、**[POI name] (POI 名)** を発話します。
 - ◻ この場合、コマンドの組み合わせは以下の通りです: 「**施設検索** キャッスル・フォレスト」。場所がシステム内で見つかると、ナビゲーションシステムを通じて場所への道案内が得られます。

ショップやホテル、レストラン、美術館またはその他の名所やランドマークなどの重要スポットを検索

ここでの **[POI category] (POI カテゴリ)** は、特定の場所、ホテルやレストラン、美術館などいわゆる重要スポットのタイプを意味しています。

1. **施設検索** コマンドを発話します。
 - ◻ これで、見つけたい重要スポットの種類を特定すると、それを見つけ、そこまでの道案内を得ることができます。

2. 例えば「レストラン」などの **[POI category] (POI カテゴリ)** を発話します。
 - ◻ この場合、コマンドの組み合わせは以下のようになります。「**施設検索** レストラン」。ナビゲーションシステムが車両の近くや周辺にあるレストランを検索し、ドライバーディスプレイ内のリストで表示されます。表示されるリストは、コマンドに基づいて作成されるシステムの提案で構成されています。リストでは、カテゴリと近い結果がトップに、提案の重要性が低いほど下のほうに表示されます。

この例ではカテゴリを探しているため、お探しのものにもっとも近いカテゴリオプションを選択するのがよいでしょう。

3. リスト内の検索対象にもっとも適したカテゴリ、この場合なら「レストラン」を選択し、オプションがドライバーディスプレイ内で表示される列の数を発話します。
 - ◻ すると検索結果が表示され、お客様に適したオプションを選択することができます。

音声認識を使って道案内を停止する

道案内を停止し、経由地と最終目的地をすべて削除したい場合、それを発話コマンドで行なうことができます。

³ Point Of Interest

- **道順を削除** コマンドを発話します。
 - > ナビゲーションシステムは道案内を停止し、旅程における経由地と最終目的地のすべてを削除します。

郵便番号と号を伝える方法

数字のコマンドはコントロールする機能によって、発話の仕方が異なります。

- **郵便番号**は、1 数字ずつ個々に発話します (例:「ゼロ、さん、いち、に、に、よん、よん、さん」(03122443))。
- **家の番号(号)**は個々に、またはまとめて発話することができます (例:に、に、またはにじゅうに(22))。一部の言語では、百の単位で、例えば、19 百 22 (1922)とすることもできます。英語またはオランダ語の場合は、複数のグループを連続して発話することができます (例:にじゅうに、にじゅうに(22 22))。英語では「ダブル」または「トリプル」も使用可能です (例:ダブルゼロ(00))。数字は 0-2,300 まで使用可能です。


電話帳の連絡先リストを使って目的地を設定する

電話帳内の連絡先の住所を目的地に設定したい場合は、「目的地は [contact] (連絡先)」コマンドで設定できます。ただし、住所をデータベースで見つけるには、住所を正しく入力し、略語は使用しないようにしてください。HERE データベースの住所をスペルチェックするには、wego.here.com に進みます。

関連情報

- ナビゲーションシステムの音声認識用コマンドリスト* (p. 11)

ナビゲーションシステムの音声認識用コマンドリスト*

一部のナビゲーションシステム機能は、音声コマンドで起動することができます。以下にそれらのコマンドをリストしています。ステアリングホイール右側のステアリングリモコンの  を押して、次のコマンドのいずれかを発声します。

- 「ナビゲーション」 - ナビゲーションシステムの対話が始まり、コマンドの例が表示されます。
- 「自宅」 - 自宅 位置まで案内されます。
- 「目的地は [City] (市町村)」 - 市町村が目的地として指定されます。例:「目的地は横浜」(横浜まで走行)
- 「交差点を追加」 - 対話が始まり、2つの通りを指定するように指示されます。指定した通りの交差点が目的地になります。

以下のいずれかを発声することにより、検索することができます。

1. 「目的地は [prefecture] (県) [district] (地区) [City] (市町村)⁴ [quarter number] (番地)⁴
2. 「目的地は [prefecture] (県) [City] (市町村) [district] (地区)⁴ [town/locality] (町/字)⁴ [quarter number] (番地)⁴




- ◀ 3. 「目的地は [prefecture] (県) [City] (市町村) [town/locality] (町/字) [quarter number] (番地)⁴」
4. 「目的地は [prefecture] (県) [town/locality] (町/字) [village] (村)⁴ [quarter number] (番地)⁴」
- 「目的地は [contact] (連絡先)」 - 電話帳の連絡先が目的地として指定されます。
例: 「目的地はロビン・スミスの住所」⁵
 - 「施設検索 [POI category] (POI カテゴリー)」 - 特定カテゴリーの近隣施設 (POI) (レストランなど) が検索されます⁶。リストをルートに沿って並べ替えるには、検索結果リストが表示されたときに「**Along the route (ルート沿い)**」と発声します。
 - 「[City] (市町村) で 施設検索 [POI category] (POI カテゴリー)」 - 特定のカテゴリーおよび市で近隣施設 (POI) (レストランなど) が検索されます。検索結果リストは市の主要部から優先的に並べられます。
例: 「横浜市のレストランを検索」
 - 「施設検索 [POI name] (POI名)」 例: 「代々木公園を検索」
 - 「施設検索 [phone number] (電話番号)」 - 住所録およびライブラリの施設 (Point of

Interest - POI) から電話番号が検索されます。

- 「**お気に入りを表示**」 - 保存されている場所がドライバーディスプレイに表示されます。
- 「**道順を削除**」 - 旅程に保存されている経路地および最終目的地がすべて消去されます。
- 「**音声案内を繰り返す**」 - 前回の音声案内が繰り返されます。
- 「**音声案内オフ**」 - 音声案内がオフになります。
- 「**音声案内オン**」 - 音声案内がオフからオンになります。

状況にかかわらず、通常は以下のコマンドを使用できます。

- 「**リピート**」 - 現在の対話の最後の音声指示を繰り返します。
- 「**ヘルプ**」 - ヘルプ対話を開始します。システムは現在の状況で利用可能なコマンド (リクエスト、例など) を示します。
- 音声認識は、システムが音声を発していないときも、発しているときも、停止することができます。

- 「**キャンセル**」 と言うと、システムが音声を発していないときに対話を停止します。
- ビープ音が 2 回鳴るまで  を長押しすると、システムが音声を発しているも対話が停止します。

⁴ 省略できます。

⁵ 地図データベースで住所を見つけるには、住所を正しく電話帳に入力する必要があります。例えば、誤字や略語がないようにしてください。スペルチェックについては、wego.here.comを参照してください。

⁶ ユーザーには POI (施設) に電話するオプションとその POI を目的地として指定するオプションがあります。


住所

住所を入力する際、その検索範囲はナビゲーションシステムであらかじめ設定されている検索範囲で決まります。検索範囲は別の検索範囲に変更することができます。新規の検索範囲が選択されたシステム言語と異なる言語を使用している場合、システムは別の認識エンジンへ自動的に切り替わります。そのため、新規検索範囲で使用される言語で住所を指定します。

i 注意

住所はナビゲーションシステムがプリセットされている国または州についてのみ検索できます。別の国または州の住所を検索するには、まず検索エリアを変更する必要があります。

i 注意

システム言語の中には、音声認識に対応していないものもあります。利用可能なシステム言語の一覧の中で対応している言語は、 のシンボルで強調表示されています。この情報をどこで確認できるかに関する詳細については、音声認識の設定の項をご覧ください。

関連情報

- 音声認識機能でナビゲーションシステム*を操作する (p. 9)

地図で直接、目的地を指定する

目的地はナビゲーションシステム*で数通りの方法で指定することができます。指で地図上にポイントを作成する方法はその中の1つです。

多くの場合、地図上で目的の位置までスクロールし、指でタップする方法がもっとも簡単です。

1. 地図ビューが最大モードであることを確認します。
2. 目的の位置が表示されるまで地図をスクロールします。
3. 目的地を長押しすると、アイコンが作成されメニューが開きます。
4. **ここに行く** を選択します。案内が始まりません。

アイコンを削除する

指定の位置からアイコンを消去するには：

- **削除** を選択します。

アイコンの位置を調整する

アイコンの位置を調整するには：

- アイコンをタップしたまま保持し、目的の位置までドラッグして離します。

関連情報

- 旅程 (p. 18)
- 住所で目的地を指定する (p. 14)
- フリーテキスト検索で目的地を指定する (p. 15)

- 施設で目的地を指定する (p. 16)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 17)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)

住所で目的地を指定する

目的地はナビゲーションシステム*を使用して
数通りの方法で指定することができます。住所
の選択はその方法の1つです。

1. 地図が表示されているときに、左側の下矢印
を使用してツールフィールドを展開し、**行先
設定** をタップします。



> 地図イメージがフリーテキスト検索に変
わります。

2. **住所** をタップします。
3. すべての記入フィールドに入力する必要が
あります。任意の市まで走行したい場合な
どは、国と市を入力するだけで十分です。そ
の場合、市の主要部まで案内されます。

4. 最初に **都道府県** リストが表示されます。
選択肢の中から1つ選択します。別のリス
トが開き、次の「レベル」(**市区町村** など)
が選択肢として表示されます。次のレベル
を選択して範囲を絞り込みます。

レベルの例：

- **市区町村**
- **町域**
- **番地**
- **号**

各レベルには「中心地」にそのまま走行する
オプションがあります。例えば、**市区町村**
レベルで「中心地」を選択すると、そのまま
市の主要部へ案内されます。

目的地が見つかったら、以下の操作を行いま
す。

1. リストの中から適切な目的地を選択して、**地
図に表示** を選択します。地図が表示され、
目的地が地図の中心にシンボルでハイライ
ト表示されます。
2. 目的地のシンボルをクリックします。その
位置の **地点情報** が表示されます。
3. 情報カードで **案内開始** または **経由地とし
て追加** を選択します。案内が始まります。

関連情報

- 旅程 (p. 18)
- 地図で直接、目的地を指定する (p. 13)

- フリーテキスト検索で目的地を指定する
(p. 15)
- 施設で目的地を指定する (p. 16)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指
定する (p. 17)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定
(p. 25)
- ナビゲーションシステム*の情報カード
(p. 6)

施設で目的地を指定する

目的地はナビゲーションシステム⁸で数通りの方法で指定することができます。施設 (POI⁸) から選択する方法はその中の1つです。

1. 地図が表示されているときに、左側の下矢印を使用してツールフィードを展開し、**行先設定** をタップします。



＞ 地図イメージがフリーテキスト検索に変わります。

2. **施設** をタップします。
3. 適用するフィルターをタップします(一部のオプションでは設定済みの目的地または経由地のみが表示されます)。
 - **自転車周辺**
 - **目的地周辺**
 - **経由地付近**
 - **ルート沿い**
 - **地図の地点周辺**
4. 検索して、目的の施設を選択します。

＞ 情報カードが表示されます。
5. **案内開始** または **経由地として追加** を選択します。

多くの POI (レストランなど)にはサブカテゴリ (ファストフードなど)があります。

地図の設定では、地図に表示する POI カテゴリを変更することができます。この設定は目的地としての POI (施設) の検索に影響しません。除外された POI カテゴリも目的地候補として表示されます。

① 注意

- POI のシンボルおよび POI の数は、市場により異なります。
- 地図データの更新に伴い、新しいシンボルが追加されたり、消去されたりすることがあります。メニューシステムから現在の地図システムで使用されているシンボルをすべて確認することができます。

関連情報

- 旅程 (p. 18)
- 地図で直接、目的地を指定する (p. 13)
- 住所で目的地を指定する (p. 14)
- フリーテキスト検索で目的地を指定する (p. 15)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 17)

- 地図設定 (p. 24)

⁸ Point of Interest

履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する

目的地はナビゲーションシステム*で数通りの方法で指定することができます。リストから選択する方法はその中の1つです。

1. 地図が表示されているときに、左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開し、**行先設定** をタップします。



- > 地図イメージがフリーテキスト検索に変わります。
2. 画面の上部にある以下のリストの中から1つ選択します。

- **履歴**
- **お気に入り**
- **ライブラリ**

リスト内の選択肢の1つにチェックを付けておくと、**案内開始** ボタンまたは **経由地として追加** ボタンを使用することにより、目的地として追加されます。

履歴

この画面には検索の履歴が表示されます。スクロールして選択します。

ドライバーディスプレイでメニューオプションとしても利用でき、ステアリングホイール右側

のステアリングリモコンを使用して表示することができます。

リストを編集 を使用すると、リストの項目(複数可)を削除することができます。

お気に入り

このリストには、お気に入りとして示されている **ライブラリ** の目的地/位置が表示されます。スクロールして選択します。

お気に入り から消去された目的地/位置は **ライブラリ** に残りますが、その星印が「塗りつぶされていない状態」表示されます。**お気に入り** に目的地/位置を追加するときは、**ライブラリ** へ移動し該当位置の星印を再度選択します。

頻繁に使用する目的地は **自宅住所を設定** で設定することができます。入力した **自宅** 目的地はドライバーディスプレイでメニューオプションとしても利用でき、ステアリングホイール右側のステアリングリモコンを使用して表示することができます。

リストを編集 を使用すると、リストの項目(複数可)を削除することができます。

ライブラリ

保存した目的地/位置や旅程は、ここに集約されます。直近に保存されたものがリストの最上位に表示されます。

目的地の「星印」をタップして、お気に入りに登録/解除します。塗りつぶされた星印の位置は **お気に入り** にも表示されます。

ライブラリ で位置を削除すると、**お気に入り** から削除されます。

ライブラリはさまざまな方法で並べ替えることができます。

- **登録順** - 古い順に並べ替えられます。
- **距離順** - 現在地から近い順に並べ替えられます。

リストを編集 を使用すると、リストの項目(複数可)を削除することができます。

ライブラリ に保存された位置を編集するには、リスト内の位置をハイライトし **位置を編集** を選択します。例えば、位置の名前の変更、ドラッグ&ドロップによる位置の地図への移動、電話番号やメールアドレスの追加などが可能です。

関連情報

- 旅程 (p. 18)
- 地図で直接、目的地を指定する (p. 13)
- 住所で目的地を指定する (p. 14)
- フリーテキスト検索で目的地を指定する (p. 15)
- 施設で目的地を指定する (p. 16)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)

旅程

旅程とは、ユーザーが目的地を入力したときにナビゲーションシステム*に提案されるルートです。

最初に指定する位置が旅程の**目的地**になります。

それ以降に指定する位置は旅程の**経由地**になります。

旅程、目的地および経由地は後から簡単に編集することができます。

関連情報

- 旅程を表示する (p. 18)
- 旅程を編集または削除する (p. 19)
- 代替ルートを表示する (p. 19)
- 旅程の案内ポイントを表示する (p. 20)

旅程を表示する

ルート案内中は、ナビゲーションシステム*に旅程を表示することができます。



1. 案内中に、下矢印、3ポイントの順に使用してツールフィールドを展開します。

2.



旅程のシンボルをタップして、旅程を開きます。

関連情報

- 旅程を編集または削除する (p. 19)
- 代替ルートを表示する (p. 19)
- 旅程の案内ポイントを表示する (p. 20)

旅程を編集または削除する

案内中にナビゲーションシステム*で経由地または旅程全体を削除することができます。

1. 下矢印、3 ポイントの順に使用して、ツールフィールドを展開します。
- 2.



旅程 のシンボルをタップして、旅程を開きます。

3. 旅程から経由地を削除するには、ごみ箱をタップします。旅程全体を削除するには、**ルートをクリア** をタップします。

関連情報

- 代替ルートを表示する (p. 19)
- ルート沿いの POI の表示 (p. 20)
- 旅程の案内ポイントを表示する (p. 20)

代替ルートを表示する

案内中にナビゲーションシステム*で代替ルートを検索することができます。

1. 下矢印、3 ポイントの順に使用して、ツールフィールドを展開します。
- 2.



旅程 のシンボルをタップして、旅程を開きます。

3. **代替ルート** をタップします。
4. 代替ルートを選択します。

- **推奨**
- **エコ**
- **一般**
- **速い**
- **有料**

5. 地図をタップします。
 - > 更新されたルートが地図に表示され、案内が再開されます。

関連情報

- 旅程を編集または削除する (p. 19)
- ナビゲーションシステム*でう回路を選択する (p. 20)

- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)

ルート沿いのPOIの表示

ルートを入力すると、ナビゲーションシステム*に高速道路沿いの施設のリストが表示されます。



1. **高速施設** をタップします。
2. **施設** をタップします。
 - ＞ 高速道路沿いの施設が距離に基づいて表示されます。VICSからの道路情報が表示されることもあります。
3. 同じ場所に複数のPOIがある場合、1つのグループとして表示されます。グループをタップして、POIを一覧表示します。
4. POIを選択します。
5. 情報カードのオプションの1つを選択して、指示に従ってください。

関連情報

- ナビゲーションシステム*の情報カード (p. 6)
- 地図設定 (p. 24)

旅程の案内ポイントを表示する

旅程に含まれている今後の案内ポイントを確認することで、これから必要になる運転操作に対して早めに準備することができます。ナビゲーションシステム*に旅程の案内ポイントを一覧表示するには、以下の手順に従ってください。

1. 左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開します。
2. 3ポイントを使用して、ツールをさらに展開します。
3. **経路案内** のシンボル(図参照)をタップします。



旅程の案内ポイントのリストがツールフィールドの代わりに表示されます(リストはスクロール可能)。左向きの矢印をタップすると、リストは最小化されます。

次の案内ポイントはかならずリストの最上位に配置されます。



リストの案内ポイントの1つをタップすると、その位置が地図上に表示されます。続いて、十字カーソル(図参照)をタップすると、地図は案内ビューにリセットされて、車両の動きを追従するようになります。

ナビゲーションシステム*でう回路を選択する

道路の閉鎖などの理由で自車の前方を避けたい場合、う回路を選択することができます。

1. 下矢印、3ポイントの順に使用して、左側のツールフィールドを展開します。
- 2.



迂回路 のシンボルをタップして、最長/最短ルートおよび予想所要時間とともに代替ルートを表示します。通常は、元の旅程にすぐに戻れるように距離の短い回路が提案されます。

3. 提案されたルートを**承認**する場合: う回情報のサインをタップします。推奨ルートを走行している場合でも、そのルートが承認されます。提案を受け入れた後、案内が再開されます。案内にはルートとして選択したう回路の情報が反映されます。提案が**拒否された**場合は、現在のルートを引き続き走行します。

迂回路 機能の代わりに、旅程のルートから外れる方法があります。この場合、システムは自動的にルートを更新して、最適なルートで目的地までの案内を続けます。

走行中に、代替ルートを表示することもできます。

* オプション/アクセサリ。

関連情報

- 代替ルートを表示する (p. 19)

Electronic Toll Collection

この車両は ETC (Electronic Toll Collection) 有料道路システムに対応しています。

ETC システム

ETC 支払い情報は、地図ナビゲーションによるルートの入力の有無に関係なく表示されます。

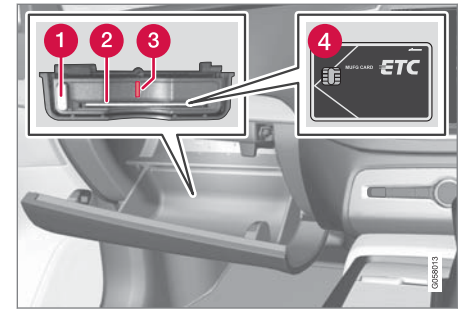
ETC 履歴

ETC 機能では過去のゲート通過に関する情報が保存されます。この機能を使用すると、各ゲート通過時の日時と通行料金を確認することができます。

保存されている情報がない場合、**ETC 履歴がありません** というメッセージが表示されます。

ETC 用カードリーダー

ETC システムのカードリーダーはグローブボックス内に取り付けられています。



- 1 ETC カード取り出しボタン
- 2 ETC カード挿入口
- 3 インジケータランプ
- 4 ETC カード

カードリーダーの表示灯は現在の状態を示します

インジケータランプ	ステータス
緑色	オン
オレンジ	オフ

カードリーダーまたは有料道路システムに関する質問は、ボルボ・ディーラーまでお問い合わせください。

◀ 関連情報

- Electronic Toll Collection 設定 (p. 26)
- Vehicle Information and Communication System (p. 22)
- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)

Vehicle Information and Communication System

ナビゲーションシステムに目的地が設定されていなくても、VICS⁹ 道路交通情報通信システムはつねに受信され表示されます。

VICS 道路交通情報通信システムの表示方法を設定することができます。別の項を参照してください。



ナビゲーションシステムは、VICS、ETC¹⁰、および(ITS Spot Service¹¹)対応 DSRC¹²をサポートしています。

詳しくはボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

交通事象

地図上に **交通イベント** と表示され、以下のようなシンボルが表示されます。

シンボル	交通障害/規制情報
	事故
	障害物
	工事現場

シンボル	交通障害/規制情報
	チェーン規制
	通行止め
	出入口閉鎖

シンボルをタップすると、対応する事象に関する情報が少し表示されると同時に、地図がそのシンボルの位置を中心にした表示に変わります。情報を1回タップすると、詳細を記載した情報カードが開きます。



ルートに沿って進んでいるとき、**次へ** をタップすると、現在のルートで次に遭遇する交通事象が表示されます。5 km (3.1 miles) 以内に交通事象がない場合、このボタンはグレー

表示されます。

交通事象、交通障害、渋滞や規制などを回す

システムはルート沿いの交通事象、交通障害、渋滞や規制などを回すように設定することができます。

⁹ Vehicle Information and Communication System

¹⁰ Electronic Toll Collection

¹¹ Intelligent Transport System

¹² Dedicated Short Range Communication

音声案内

VICS 音声案内 をオンにすると、VICS 道路交通情報が読み上げられます。

交通メッセージ

VICS の矢印/アイコン表示 が受信され、どのトラフィック・メッセージを表示するかを設定することができます。

交通の流れ

地図上に交通の流れを表示するように設定することができます。交通の流れは道路の各側に表示され、進行方向ごとに1本の色線が使用されます。

- 緑色 - 順調
- 黄色 - 低速
- 赤色 - 混雑/渋滞/事故

駐車場を表示

駐車場の状況 機能をオンにすると、駐車場とその状況が地図上に表示されます。

駐車場シンボルをタップすると、駐車場の情報カードが表示され、営業時間、最大駐車台数、駐車時間、料金、空車状況などが表示されます。駐車場は情報カードから目的地または経由地に設定することができます。

VICS 中断

VICS 道路交通情報通信システムが一時的に無効になった場合、ディスプレイテキスト、グラ

フィックメッセージおよび読み上げメッセージで情報を受け取ることができます。

VICS 履歴

VICS 履歴 機能を使用すると、保存されている VICS 道路交通情報が表示されます。

アーカイブは、高速道路のメッセージまたは一般道路のメッセージなどのグループに分類されています。グループごとに、メッセージ内を閲覧する機能、複数のメッセージを見てまわる機能、メッセージを読み上げる機能を利用することができます。

無線通信 (DSRC¹³)

車両は無線で通信してその位置を VICS システムに送信します。**DSRC アップリンク** は解除することができます。

DSRC は車両の ETC および VICS システムのコンポーネントの1つであり、一部のディスプレイテキストで言及されることがあります。

関連情報

- Vehicle Information and Communication System 設定 (p. 26)
- Electronic Toll Collection (p. 21)
- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)

ナビゲーションシステム*の設定

ここでは、ナビゲーションシステムでのルートおよびその他の情報の表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション

以下の領域内で設定を行なうことができます。

- **地図** - 地図の内容と外観を管理します。
- **ルートと案内** - ルート案内とルートの表示および計算を管理します。
- **ETC** - ETC (Electronic Toll Collection) 有料道路システムに関する情報を管理します。
- **VICS** - 交通渋滞および通行料金システムに関する情報を管理します。

関連情報

- 地図設定 (p. 24)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)
- Electronic Toll Collection 設定 (p. 26)
- Vehicle Information and Communication System 設定 (p. 26)

¹³ Dedicated Short Range Communication

地図設定

ここでは、ナビゲーションシステム*に地図を表示する方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → 地図

以下の領域内で設定を行なうことができます。

- 位置表示形式
- 地図表示形式
- スピードカメラを表示
- お気に入りを表示
- 都市高速マップを表示
- 施設 (POI)

位置形式

位置表示形式 を使用すると、現在地に名前を付ける/住所または座標と一緒に表示するかどうかを選択することができます。

- 住所
- 座標と標高

地図デザイン

地図表示形式 を使用すると、地図の色の表示方法を選択することができます。

- 昼 - 明るい色
- 夜 - 夜間に見やすい暗い色

- オート - 車内の明るさに応じて、システムは **昼** と **夜** を切り替えます。

速度違反取締りカメラ¹⁴

スピードカメラを表示 は地図上に速度違反取締りカメラを表示するかどうかを設定します。

お気に入り

地図上に **お気に入り** を表示するかどうかを設定します。

都市部で高速道路を表示する

都市高速マップを表示 は都市高速道路を表示します。

施設 (POI)¹⁵

地図に表示させる POI (施設) は、**施設 (POI)** で選択します。表示するカテゴリー(「公共施設/サービス」など)をタップして、すべての POI を表示するか、特定のサブカテゴリーを表示するかを選択します。**戻る** または **閉じる** をタップしてメニューを終了します。

関連情報

- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 25)
- ルート沿いの POI の表示 (p. 20)
- 施設で目的地を指定する (p. 16)

- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 17)

¹⁴ この機能は一部の市場では利用できません。

¹⁵ Point of Interest

ルートおよび道路ナビゲーションの設定

ここでは、ナビゲーションシステム*でのルートの計算方法および道路ナビゲーションの表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → ルートと案内

以下の領域内で設定を行なうことができます。

- 到着予定時刻の形式
- 音声案内レベル
- ルート学習
- 交通情報履歴パターン
- 踏切案内
- 合流案内
- カーブ警告
- 高速道路施設を表示
- ガソリンスタンドを提案

時間形式

到着時刻の指定方法を選択します。

- 到着予定¹⁶ (目的地への予想到着時刻)
- 所要時間¹⁷ (到着までの残り時間)

表示時刻は目的地のタイムゾーンに対応しています。

音声案内のレベル

1. **音声案内レベル** をタップします。
2. 必要な音声案内をタップします。
 - なし (自動音声案内はありませんが、最新の音声案内を手動で1回求めることができます)
 - 低 (案内ポイントごとのメッセージは1つのみ)
 - 中 (案内ポイントごとのメッセージは3つまでで、情報は制限されます)
 - フル (案内ポイントごとのメッセージは4つまでで、利用可能な情報はすべて提供されます)

ルート学習

ルート学習 を選択すると、ルート計算の最適化に必要なデータ収集を許可するかどうかを設定できます。

交通パターンの履歴

交通情報履歴パターン を選択すると、ルートの計算に交通履歴を使用するかどうかを設定できます。

踏切に関する道路ナビゲーション

踏切案内 を選択すると、踏切の警告が表示されるようになります。

道路合流点の道路ナビゲーション

合流案内 を選択すると、道路合流点の警告が表示されるようになります。

カーブに関する警告

カーブ警告 を選択すると、カーブの警告が表示されるようになります。

高速道路サービスのリストを表示する

高速道路施設を表示 を選択すると、高速道路サービスが自動的に表示されるようになります。

ガソリンスタンドの候補

ガソリンスタンドを提案 を押して、燃料レベルが低下したときにドライバーディスプレイに表示される最寄りのガソリンスタンドの候補の提案を有効または無効にします。

関連情報

- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)
- 地図設定 (p. 24)
- 代替ルートを表示する (p. 19)

¹⁶ Estimated Time of Arrival

¹⁷ Remaining Time to Arrival

Electronic Toll Collection 設定

ここでは、ナビゲーションシステム*に電子料金收受システム、ETC (Electronic Toll Collection) を表示する方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → ETC

以下の設定を行なうことができます。

- **割り込み表示** にチェックを付けます。
- **ETC 音声案内** をオンにするとときにチェックを付けます。
- **警告メッセージ表示** にチェックを付けます。
- **音声警告メッセージ** にチェックを付けます。
- **履歴** をタップすると、ETC 支払い履歴が表示されます。

関連情報

- Electronic Toll Collection (p. 21)
- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)

Vehicle Information and Communication System 設定

ここでは、ナビゲーションシステム*に VICS¹⁸ 道路交通情報通信システムを表示する方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → VICS

以下の領域内で設定を行なうことができます。

- **ダイナミックルート案内**
- **VICS 音声案内**
- **DSRC アップリンク**
- **VICS 表示**
- **VICS 割り込み**
- **VICS 履歴**

ダイナミックルート案内

ダイナミックルート案内 にチェックを付けると、交通問題を自動的に回避することができます。

VICS 音声案内

VICS 音声案内 をタップすると、VICS 道路情報が読み上げられます。

DSRC アップリンク

DSRC アップリンク にチェックを付けると、車両の位置が VICS システムに送信されます。

VICS 表示

VICS 表示 では、以下の設定を行なうことができます。

- **渋滞情報** - 選択すると、混雑または渋滞情報が地図に表示されます。
- **順調線情報** - 選択すると、流れがスムーズな道路に関する情報が地図に表示されます。
- **交通イベント** - 選択すると、VICS からの交通事象が地図に表示されます。
- **駐車場の状況** - 選択すると、駐車場が地図に表示されます。
- **VICS の矢印/アイコン表示** - タップして、表示する道路情報のカテゴリーを選択します。

VICS 中断

VICS 割り込み をタップし、VICS 道路交通情報通信システムが一時的に無効になった場合の情報の表示方法を選択します。

- **テキストメッセージ** - ディスプレイテキストにより表示します。
- **図形メッセージ** - 地図上のシンボルにより表示します。
- **メッセージ自動読み上げ** - メッセージの読み上げにより通知します。

¹⁸ Vehicle Information and Communication System

VICS アーカイブ

VICS 履歴 をタップすると、保存されている VICS 道路交通情報通信システムの中から表示するものを選択することができます。

- **VICS 高速道路** - 高速道路に関する情報を表示します。
- **VICS 一般道路** - 一般道路に関する情報を表示します。
- **VICS FM** - FM 多重放送の情報を表示します。
- **VICS 選局** - FM 周波数/放送局の設定を表示します。

VICS 道路交通情報通信システムについては、以下のアーカイブ機能を使用することができます。

- **前の情報/次の情報** - 前/次のメッセージが表示されます。
- **前のページ/次のページ** - 現在のメッセージの前/次のページが表示されます。
- **音声** - 選択されたメッセージが読み上げられます。
- **読み上げをキャンセル** - メッセージの読み上げが中断されます。

関連情報

- Vehicle Information and Communication System (p. 22)
- ナビゲーションシステム*の設定 (p. 23)

地図のアップデート

MapCare は Sensus Navigation* 装備車向けの無料地図アップデートサービスです。

アップデートの概要

地図は(市場に応じて)年間 2~12 回アップデートされます。

地図データのアップデートには、コンピューターと USB メモリーを使用します。

ナビゲーションシステムソフトウェアのアップデート

ナビゲーションシステム自体のソフトウェアは絶えず更新されているため、地図データのほかに、このソフトウェアも時折アップデートする必要があります。例えば、ナビゲーションシステムの既存のソフトウェアが地図データの最新アップデートに対応できないという状況が発生することがあります。この場合、ナビゲーションシステムのソフトウェアのアップデートが必要であることを知らせるメッセージが表示されます。この作業はボルボ・ディーラーで行なうことができます。地図アップデート自体にも、ボルボ・ディーラーで支援を受けることができます。ただし、地図アップデート自体は無料でも、サービス工場での作業を行なう際の作業時間については、料金がかかることがあります。

よくある質問

質問	回答
地図アップデートをダウンロードするには、どれくらい時間がかかりますか？	地図のファイルサイズと接続回線容量に応じて異なります。
アップデートのファイルサイズはどれくらいですか？	市場に応じて異なります。volvocars.com のサポート情報の下に、各市場の地図の詳細情報が提供されています。
このアップデートがまったく機能していませんか。どうしたらよいですか？	サポート情報の詳細については、volvocars.com でご質問いただくか、またはボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

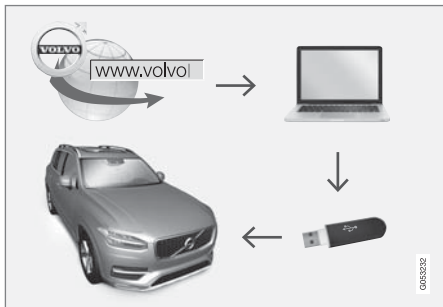
関連情報

- コンピューターおよび USB による地図のアップデート (p. 28)
- ナビゲーションシステム*に関するよくある質問 (p. 30)
- ナビゲーションシステム*ライセンス契約 (p. 31)

コンピューターおよび USB による地図のアップデート

新しい地図はインターネット接続されたコンピューターから USB メモリーにダウンロードした後、USB メモリーから車両のナビゲーションシステム*に転送することができます。

準備



コンピューターおよび USB メモリーによるアップデート

USB メモリー

USB メモリーでアップデートを行なうには、以下の要件を満たす必要があります。

パラメーター	要件
USB 規格 :	2.0 以降
ファイルシステム :	FAT32、exFAT または NTFS
容量 :	最大 128 GB 市場に応じて異なります。 volvocars.com のサポート情報の下に、各市場の地図の詳細情報が提供されています。

現在の地図バージョンを確認する

1. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
2. **システム** → **システム情報** → **地図バージョン** をタップします。
3. 現在の地図バージョンを確認します。

地図データをインターネットから USB メモリーにダウンロードする

USB メモリーと確認した地図情報を手元に準備します。

1. インターネット接続のあるパソコン上で Volvo Cars サポートサイト (volvocars.com/support) に進み、**ダウンロード** の下で地図のダウンロードを選択します。
2. アップデートする地図の種別を選択します。
3. アップデートする地域をクリックします。
 > 選択した地域の最新地図データに関する情報と地図イメージが表示されます。
4. 地図バージョンが車両の地図よりも新しいことを確認します。
5. お持ちのシステムに応じて、Windows または Mac 向けのダウンロードリンクを選択してください。
6. 「Run」を選択し、ダウンロードプログラムをインストールします。
7. 「新規ダウンロード」をクリックすると、USB メモリースティックまたはコンピューターのハードディスクにマップをダウンロードできます。

8. 車両にマップをインストールする前に、ステップ1~2を繰り返してからダウンロードプログラムの「ダウンロードをチェック」を押すと、USBメモリーへのダウンロード/コピーが正常に終了したかどうかを確認することができます。

ダウンロードにかかる時間は、地図の容量と接続の帯域幅によって大幅に異なります。車両に地図をインストールする前に、ダウンロードプログラムでダウンロードの確認を選択すると、USBメモリーに正しくダウンロードされているかを確認することができます。

モバイル機器によるモバイル接続はダウンロードには向きません。また、1ヶ月あたりのデータ通信量に制限がある可能性のある契約をご利用の場合もダウンロードには向きません。

地図データをUSBメモリーから車両に転送する

USBメモリーから車両への転送にかかる時間は地図のデータサイズにより異なります。アップデートは走行中に行なうことができます。単独地域をアップデートする場合はナビゲーションシステムを使用できますが、市場全体(EUなど)をアップデートする場合は、アップデート中にナビゲーションシステムは使用できません。車両をオフにしたときにインストールが完了していない場合、次の走行時にアップデートが継続されます。アップデートを行なう際、かならずしも車両を走行させる必要はありませんが、イグニッションはオンにする必要があります。

アップデート時に車両を走行させない場合、バッテリーの補助をお勧めします。

アップデート

1. ナビゲーションシステムをオンにします。
2. USBメモリーを車両のUSBポートに接続します。USBポートが2つある場合、もう一方のポートは同時に使用しないでください。
3. ナビゲーションシステムは利用可能なアップデートがあることを自動的に検知します。地図データベース全体のアップデート中には、進捗状況が画面にパーセント表示されます。

＞ 単独地域のアップデートの場合、アップデートはすぐに開始されます。

地図データベース全体のアップデートを開始するには、**確認** をタップする必要があります。インストールをキャンセルするには、**キャンセル** をタップします。

4. **確認** をタップします。地図データベース全体のアップデートが開始され、進捗状況がセンターディスプレイに表示されます。
5. センターディスプレイに転送完了が表示されたら、USBメモリーを取り外します。
6. インフォテイメントシステムを再起動します。

7. 前項の「現在の地図バージョンを確認する」に記載されているステップを繰り返して、最新の地図データが車両に転送されたことを確認します。

① 注意

インストールを開始するためには、以下の条件が満たされている必要があります。

- 選択した地域がシステムの地図に含まれています。すでにシステムにヨーロッパ地図が含まれている場合にのみ、スカンジナビア地域をダウンロードすることができます。まったく新しい地図をダウンロードすると、古い地図は上書きされます。
- 選択した地域のバージョンは現在車両で使用中のものよりも新しいバージョンです。
- 選択した地域が車両のソフトウェアに対応しています。アップデートが対応していない場合、新しいソフトウェアをダウンロードする必要があります。
- 選択した地域が現行の地図に対応しています。地域が対応していない場合、地図を交換する必要があります。

◀ 中断

アップデート中に中断があった場合、かならずセンターディスプレイに説明メッセージが表示されます。

質問	回答
アップデート中にインフォテイメントシステムをオフにしたら、どうなりますか？	プロセスは一時停止します。エンジンを始動するなどしてシステムを再度オンにすると、プロセスは停止時点から自動的に再開されます。
アップデートが完了する前にUSBメモリーを引き抜いたら、どうなりますか？	プロセスは一時停止します。USBメモリーを車両に再接続すると、プロセスは停止時点から自動的に再開されます。

詳細については、volvocars.comでサポート情報をご覧ください。またはボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- 地図のアップデート (p. 27)

ナビゲーションシステム*に関するよくある質問

以下はナビゲーションシステム Sensus Navigationに関するよくある質問の一部です。

地図上の車両位置が間違っている

ナビゲーションシステムは、約 20 m (65 ft) の精度で車両位置を表示します。

ほかの道路に平行する道路を走行している場合、蛇行路を走行している場合、高度の異なる道路を走行している場合、明らかな曲がり角のない道路を長距離走行した場合、エラーが生じるリスクが高まります。

高い山、建物、トンネル、橋、高架道/地下道などもまた、衛星信号の受信に悪影響をおよぼします。このことは車両の現在地を計算する精度が落ちることを意味します。

システムはもっとも早い/もっとも短いルートをつねに計算しているわけではない

ルートを計算する際には、いくつかの要素が考慮されて、理論的に最善のルートが決定されます。要素には、道程、道路幅、道路分類、交通密度、制限速度などが含まれます。ただし、その地域の経験および知識に基づいて、より効率的なルート選択が可能な場合もあります。

運転者が、例えば有料道路やフェリーの使用を避けるのに対し、システムはそれらの使用を選択することがある

長距離のルートを検索する際には、技術的な理由からシステムは主要な道路のみを使用することができません。

有料道路および高速道路を避けるように選択した場合、可能な限り回避されますがそのほかに具体的な代替方法がない場合のみ使用されません。

地図上の車両位置が輸送後に正確ではない

フェリーや列車などで車両を輸送した場合、またなんらかの理由で衛星信号の受信が妨害された場合、車両の正確な位置を計算するのに最大5分かかることがあります。

タイヤ交換の後、画面上の車両シンボルの動きがおかしくなる

衛星信号受信機のほかに、車速センサーおよびジャイロスコープの働きにより車両の現在地、速度および進行方向が計算されます。スペアタイヤの装着または夏用タイヤと冬用タイヤを交換した後は、新しいタイヤのサイズをシステムが学習する必要があります。

したがって、システムに本来の機能を発揮させるためには、衛星信号の受信状態が良好な状況(視界良好の状況)で、車両をしばらく走行させてください。

* オプション/アクセサリ。

地図イメージが実際の状況と一致しない
道路網の絶え間ない拡大と改修、新しい交通規制の頻繁な導入などにより、地図データベースはすべての状況でつねに完璧であるとは限りません。

このため、地図データはつねに改良およびアップデートが続けられています。時折、アップデートの有無を確認してください。

画面の車両シンボルが前方へジャンプする、またはスピンする

車両の位置および動作をシステムが認識するために、走行を開始する前に数秒間待つ必要があります。

システムおよびエンジンの両方をオフにします。再度始動し、運転を開始する前にしばらく静止状態にしてください。

地図情報が最新ではない

次の見出しの回答を確認してください。

最新の地図情報がインストールされているか？

地図データは継続的にアップデートおよび改良されています。コンピューターおよびUSB による地図のアップデートに関連して、車両に搭載された現在の地図バージョンを表示できます。車両の地図バージョンを確認し、volvocars.com 上のサポート情報で入手可能な地図バージョンと比較してください。

関連情報

- 地図のアップデート (p. 27)

ナビゲーションシステム*ライセンス契約

ライセンス契約 EULA¹⁹ および著作権²⁰ は、契約の諸条件に従って、特定の行為を行なう権利と、第三者の権利を使用する権利に関する契約です。

ボルボのメーカー/デベロッパーとの契約に関する情報については、volvocars.com でサポート情報をご覧いただくか、またはボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- 地図のアップデート (p. 27)
- ナビゲーションシステム*ライセンス契約 (p. 31)

¹⁹ EULA = End User License Agreement (エンドユーザーライセンス契約)



50 音順索引

あ

案内オプション..... 25

う

迂回路..... 20

お

音声認識

コマンド..... 11

か

ガイドオプション..... 23

し

システムの起動..... 4

施設..... 16, 20

質問と答え..... 30

車両の輸送..... 30

せ

設定..... 23

地図オプション..... 24

有料道路 ETC..... 26

ルートおよび案内..... 25

VICS..... 26

た

代替ルート

一般、エコ、推奨、速い、有料、観光 19

ち

地図オプション..... 24

地図データのアップデート..... 27, 28

地図ビュー..... 24

著作権..... 31

と

道路情報..... 22, 26

送信..... 22

ほ

ボイスコントロール

マップナビゲーション..... 9

ま

マップナビゲーション

センターディスプレイ内..... 6

ドライバーディスプレイ内..... 8

ヘッドアップディスプレイ内..... 9

も

目的地を設定..... 13, 14, 15, 16, 17

ゆ

有料道路 ETC..... 21, 26

ら

ライセンス契約..... 31

り

旅程.....	18
表示.....	18
編集と削除.....	19
旅程の案内ポイント.....	20

E

ETC 有料道路.....	21, 26
---------------	--------

P

POL.....	16, 20
----------	--------

V

VICS.....	22
-----------	----

V O L V O